

「臨時災害放送局の開設・運用に関する実務者連絡会」概要

- 大規模災害時に多くの需要が見込まれる臨時災害放送局について、関東総合通信局では、放送大学FM跡地を利用した効果的な開設・運用手法や技術的事項の検討等を目的とした調査検討会を主催し、令和5年3月末に報告書を公表。
- 本報告書を受け、産学官関係者の連携体制を構築し、臨時災害放送局に関する各種取組の情報共有や意識向上を図るとともに、セミナーや訓練の実施等を通じた地域の防災対策を推進することを目的として、令和5年6月、本会を設置(事務局:関東総合通信局)。

1. 主な活動内容

- ・ 臨時災害放送局に関する各種取組の情報共有や意識向上
- ・ 臨時災害放送局に関する周知・啓発に資するイベント等の実施
- ・ その他、本会の目的達成に必要な活動

3. 主なスケジュール

連絡会は、令和5年6月に第1回を開催し、その後は適時開催。

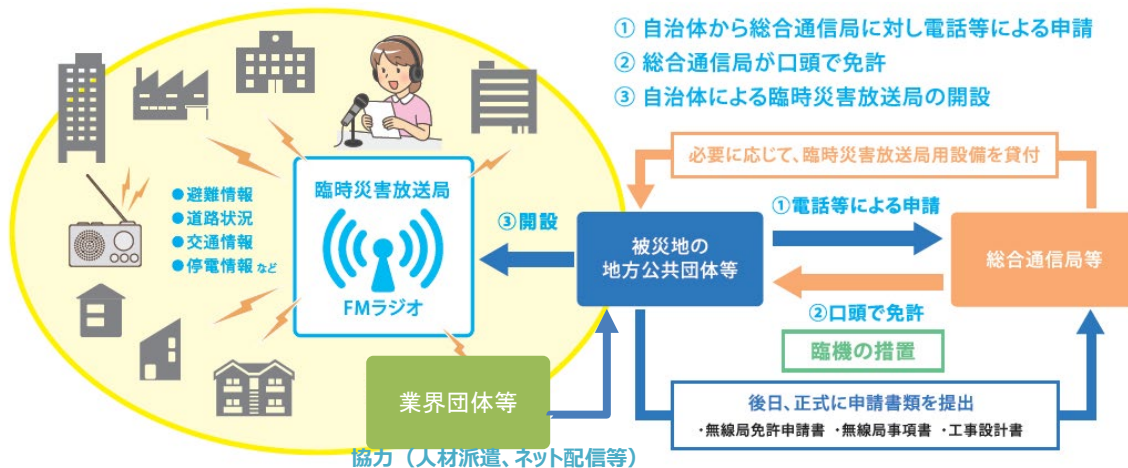
2. 連絡会構成員(敬称略)

【学術有識者】 ※構成員はご希望・必要性に応じて拡充予定
 北郷 裕美 法政大学大学院政策創造研究科 教授

【自治体: 計17自治体】
 水戸市、那珂市、館林市、所沢市、佐倉市、文京区、北区、練馬区、足立区、江戸川区、八王子市、国分寺市、横浜市、横須賀市、小田原市、大和市、富士吉田市

【関連団体】
 (一社)日本コミュニティ放送協会関東地区協議会
 (一財)電波技術協会

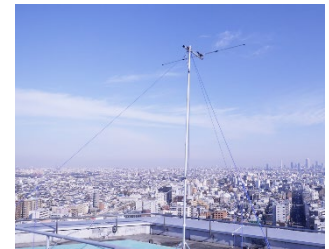
<臨時災害放送局開設の主な流れ>



<臨時災害放送局設備(一例)>



(可搬型FM送信機)



(アンテナ)